

議会改革特別委員会（第9回）

日 時	平成27年11月9日（水）午後3時から
場 所	第1議会委員会室
出席委員	全員
委員外議員	なし
欠席委員	なし
協議事項	1 美濃加茂市の行政評価について 2 本会議の生中継について 3 その他

概 要

1 美濃加茂市の行政評価について

＜今回は、行政経営課から本市の予算編成の流れ、目標管理、決算の流れについて説明を受けた。その後、委員間で話し合いを行った。＞

- ・ 本市の事務事業評価によるPDCAサイクルは、うまく機能していない様子。私たちが思い描いているような評価シートは作成されていない。
- ・ 約500事業全ての評価シート提出を求めては、執行部にとって大変な事務量となる。議会でピックアップした事業について、評価を執行部に提出してもらい、その説明を受けるのはどうか。すべての事業の評価を見せてもらって、議会による事務事業評価を一気に進めていくのでは、議員も執行部もついていけない。
- ・ 執行部に依頼する評価シートの内容について、私たちの欲しい情報が得られるよう執行部と調整する必要がある。執行部が評価シートを出してくれないと始まらない。
- ・ 議会の評価シートについても作成し、議員も勉強して次年度に向けて準備を進めたい。執行部の評価の視点と議会の視点は異なる。議会としてどの事業をどう評価するかが大切。

- ・ 議会による評価が、市民にとっていいものかどうかという視点がぶれなければよい。
- ・ 執行部の評価と議会の評価を併せ持って次の予算に、よりよい形で反映させたい。一緒に協力しながら本市にとってよい形となるようにしたい。
- ・ 事務側の評価と市長側の評価、さらに議会側の評価をどのように予算に反映させていくのか大変難しい。

まとめ

- ◎ 来年度から議会による事務事業評価の実施をめざして、正副委員長が執行部と協議する。
- ◎ 議会による評価シートについては、正副委員長で案を作成する。

2 本会議の生中継について

- ・ 録画配信が始まったが、議員や市民からの意見も特に無いようであり、生中継を行うことについても特に問題がないと思われる。
- ・ 予算確保や機材等の関係により、12月議会途中から開始することになるようであれば、3月議会から開始した方がよいのでは。

まとめ

- ◎ インターネット生中継を平成28年第1回定例会（3月）から開始する。

3 その他

まとめ

- ◎ 予算決算に関する委員会のあり方について、委員は次回までに各会派の考えを確認する。
- ◎ 本会議一般質問の一問一答方式を平成28年第1回定例会（3月）から導入する事を目標にすすめる。